

主な事業と予算額 (単位: 万円)

○生涯教育基盤の整備	188
○教育センター施設整備	350
○中央公民館施設整備	221
○地区公民館事業の充実	510
○生涯スポーツ振興事業	320
○文化講演会、スポーツフェスティバル	1,073
○中学校パソコン導入事業	711
○教育振興事業補助	250
○小学校音楽教育推進設備購入	108

教育

社会教育

有志指導者派遣制度の活用を促進

生涯のそれぞれの時期に対応した学習の機会を提供するため、生涯学習の推進体制などの整備に努めます。そのため、有志指導者派遣制度の活用促進と生涯学習プログラムを反映した事業を積極的に展開。有志指導者派遣事業は、二十ページをご覧ください。

また、生涯学習を通じた地域づくりを公民館を拠点とし進めるため、地区公民館事業費を増額しました。

青少年健全育成県民大会を開催

青少年活動の拠点施設、青年教育センターに冷房施設を設置。また、青少年健全育成活動を一層推進するため「青少年健全育成新潟県民大会」をカルチャーセンターで開催します。

芸術文化の振興として、市美術展、地域巡回市展を引き続き実施するほか、市文化財の保護にも力を入れます。図書館は、利用者サービスの向上に努めるため、図書購入費の充実と図書室の照明灯を増設します。

学校教育

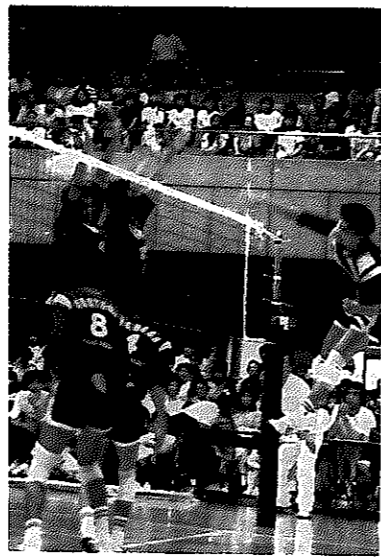
全中学校に教師用パソコンを設置

創造的で活力ある社会を築く人づくりが学校教育に求められています。個性を生かす教育を

スポーツフェスティバルを今年度も開催

二年目を迎えるカルチャーセンターは、本市の唯一の多目的施設として市民に定着しています。さらに施設の充実に努め、ニュースポーツ教室を開催するなど、生涯にわたる文化・スポーツ活動が活発に行われるよう、活動機会の提供に努めます。

昨年好評だった「スポーツフェスティバル」は、種目の検討をして、今年度も実施します。



スポーツフェスティバル

重視するとともに、自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応できる能力の育成を目指した教育を進めます。

そのため、各学校が教科を分担して教育課程研究に取り組む「教育課程研究推進事業」を進めます。また、新学習指導要領に示されている情報教育を推進し、学習教材により学習効率を高めるため、教師用のパソコンを市内全中学校に設置。さらに教職員研修に取り組み、資質と指導力の向上に努めます。

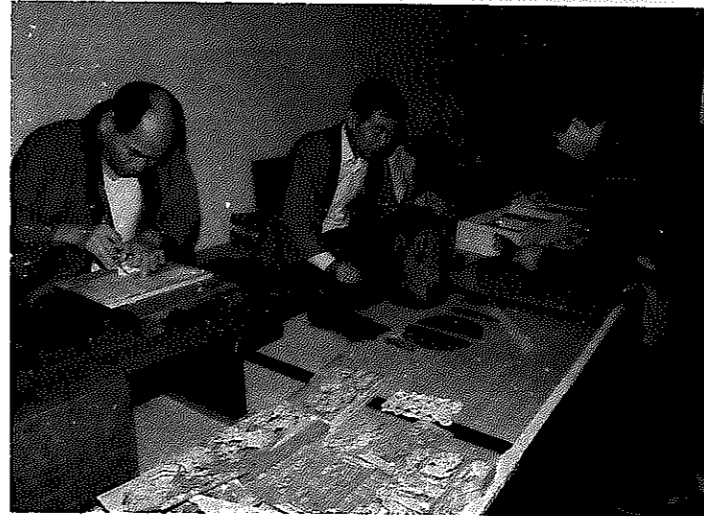
木造老朽校舎の改修整備を計画的に実施

学校施設整備は、来年度開校予定の白根北中学校建設をはじめ、大通小学校の普通教室、特別教室の増築、小林小学校の普通教室の増築を行うほか、木造老朽校舎の改修整備を継続的、計画的に実施します。

産業振興

主な事業と予算額

○第2回産業まつりの開催	887
○水田農業確立対策事業補助	3,969
○農業生産組織育成事業	840
○ハイランク白根米生産運動推進委託	27
○農業青年海外派遣事業委託	90
○嫁婿対策推進事業補助	150
○商店街活性化(イベント)事業助成	125
○観光看板設置	524
○観光協会補助	372



産業まつり

農業

農業振興計画を策定

農畜産物の輸入自由化が促進され、米の輸入自由化を求める外圧も高まっています。国際化とともに変化する社会経済情勢に対応し、本市農業を体質の強いものとするため、新しい農業振興計画をつくりまします。

水田農業確立後期対策二年目の今年度も、昨年とほぼ同じ九六一・八の転作等目標面積の配分がありました。目標達成に向け、農家、関係機関団体が一体となり努力します。また、農家の所得確保と増大に向け園芸生産の拡大、通年農業を目指した経営の複合化、中核農家、生産組織の育成を推進します。

「ハイランク白根米」生産運動を展開

これまで推進してきた白根米「GOGO運動」は、所期の目

標をほぼ達成。新たに五カ年目標で「ハイランク白根米」生産運動を展開します。新しく自主米市場が開設され、産地間競争の激化が予想されます。消費者から求められているおいしく、より安全な米の供給に努めるため、高品質米の安定供給を目標に運動を展開していきます。

担い手の育成に努力

農業の担い手の確保として、中核的農家、組織のリーダー、後継者の育成を関係機関と連携し進めていきます。また、農業後継者の嫁婿不足を解消するために実施している嫁婿対策事業は、一層の成果を期待し、今年度も引き続き行います。

商工労働

一日職業安定所「ハローワークトピア・しろね」を開設

最近の経済情勢は、国内需要が堅調な動きを示し、個人消費が順調に推移しています。しかし、企業には景気拡大による人手不足感が一段と強まり、求人、雇用対策と人材の確保、育成が大きな課題となっています。

本市ではこれらの課題に対応するため、新規学卒者を対象に、市内企業への就職を推進するた

商店街の近代化を促進

大型店の進出が計画される中で、商業環境は極めて厳しい対応を迫られています。そこで、前年度に引き続き商店近代化相談事業に助成し、個々の商店の近代化を進めます。

さらに、市内各商店会が実施しているイベント事業や商店街近代化促進事業に対する助成策を強化。集客能力を高め、既存商店街の活性化と消費者の定着を目指します。

観光看板を設置

観光開発の推進とその掘り起こしに努めます。風合戦や果樹観光の宣伝のため、新飯田地区に観光看板を設置。大風合戦は、観光客と風合戦に参加する人の事故防止に万全を期します。

また、本市特産品を、今年七月にオープン予定の「新潟ふるさと村」へ出品し、PR。そのほか、展示即売会の開催や研修会などに助成し、地場産業の振興に努めます。